

美術科学習指導案

題材名「第三中学校リデザインプロジェクト」

〔学指要領：「A 表現」(1)イ(ウ)、(2)ア(ア)「B 鑑賞」(1)ア(イ)、〔共通事項〕(1)アイ〕

令和5年〇月〇日(〇) 第5校時 美術室

前橋市立第三中学校 〇年〇組 指導者 〇〇 〇〇

I 題材の構想

1 題材の目標及び生徒の実態

	目 標	生徒の実態
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 形や色彩、材料などが使用する人の感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、だれもが使いやすい環境デザインを全体のイメージで捉えることを理解する。(〔共通事項〕) 材料や用具の特性を生かし、使用する人の立場に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す。(「A表現」(2)) 	
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> 第三中学校での様々な利用者を想定した模擬体験や意見交流を通して、使用目的や使用する人の立場などから主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練る。(「A表現」(1)) 身の回りの環境デザインから目的や機能美の調和などを感じ取り、作者の心情と表現の意図や創造的な工夫などについて考えることから、美意識を高め、見方や感じ方を深める。(「B鑑賞」(1)) 	
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にだれもが使いやすい形や色彩等について考え、工夫して表すとともに、身の回りの環境デザインから機能美の調和を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 	

2 評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ①形や色彩、材料などが使用する人の感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、だれもが使いやすい環境デザインを全体のイメージで捉えることを理解している。〔図〕 ②材料や用具の特性を生かし、使用する人の立場に応じて自分の表現方法を追求して制作順序などの見通しをもって創造的に表している。〔図〕
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①模擬体験や意見交流を通して、使用目的や使用する人の立場などから主題を生み出し、使いやすさや安全性、機能美の調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。〔図〕 ②身の回りの環境デザインから目的や機能との調和のとれた美しさを感じ取り、作者の心情と表現の意図や創造的な工夫などについて考えることから、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。〔図〕
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ①美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にだれもが使いやすい形や色彩等について考え、工夫して表す学習活動に取り組もうとしている。〔態表〕 ②美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身の回りの環境デザインから機能美の調和を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。〔態鑑〕

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 ※別紙参照

4 題材の価値

多様な人が使いやすいという視点で自らが通う学校のリデザインを追求することは、身の回りにある環境デザインについて知ることができるとともに、使用する人の立場を考えて素材や形を意識した制作に見通しをもつことができる。地域の方々が来校することや学校が災害時の避難場所であることを踏まえて主題を生み出し、様々な人々が安心して利用できる学校をデザイン画に表現することで、身の回りの環境デザインの目的や機能との調和のとれた美しさなどに関心を高めることができる。自らが考えた環境デザインが、学校生活だけでなく、地域や社会を豊かにする可能性を秘めていることに気付き、機能美の調和を感じ取ったり、表現方法を創造したりする資質・能力の育成につながる。

II 本時の学習（2／6）

- 1 ねらい 模擬体験で見付けた第三中学校の改善箇所について意見交流することを通して、様々な人々が安心して利用できるリデザインに向けた主題を生み出せるようにする。

2 展開

【★ICT 活用に関する事項】

主な学習活動 予想される生徒の反応〔S〕	主な発問 ○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><めあて> 模擬体験から見付けた改善箇所について意見交流し、リデザインに向けた主題を考えよう。</p> </div> <p>S：高齢者を想定した模擬体験では、階段の一段の高さが気になったな。どんな主題にしようかな。</p>	<p>○具体的な改善箇所について意見交流をすることができるように、学校を使用する人の立場の想定について問いかける。</p> <p>○自分が表現したい第三中リデザインの主題が生み出していけるように、友達の意見を聞いたり自分の考えを伝えたり、交流を繰り返しながらの主題設定を促す。</p>
<p>2 模擬体験から見付けた改善箇所について意見交流しながら、リデザインに向けた主題を考える。（40分）</p> <p style="text-align: center;">【★共同編集】【★思考の補助】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「どうすれば、自分の表したい思いや願いをより具体的に表せるかな。」</p> </div> <p>S：高齢者が安心して利用できる階段について、同じような視点をもっている人の意見を聞きたいな。</p> <p>S：わたしは、階段の一段が高いと高齢者にとって昇りにくいと感じて、はじめは主題を「一段が低い階段」にしようと思っていたけれど、車椅子の方など、だれもが使いやすいという意識が足りなかったな。</p> <p>S：第三中が災害時の避難場所となった時、使用するのは中学生ではなく、むしろ地域の様々な方々が利用することの方が多くなるだろうから、階段とスロープを組み合わせるというアドバイスは、主題を考え直すよいヒントになったな。</p>	<p>○自分の表したい思いや願いに合ったアドバイスをし合えるように、現時点の仮主題と改善箇所を選んだ理由をタブレット端末で共有しながら意見交流するよう促す。</p> <p>○自分とは違った使用する人の立場の視点で考えることも、自身のデザインの幅を広げることにつながることを実感できるように、形や色彩、材料など造形的な視点で考えを伝え合うよう促す。</p> <p>○模擬体験で感じた思いや願いを主題に込められるように、自らのアイデアやデザインが様々な人々の安心につながるかを問いかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆評価項目（発①） タブレット端末の記述内容から、「模擬体験や意見交流を通して、使用目的や使用する人の立場などから主題を生み出しているか」を評価する。</p> </div>
<p>3 本時の学習内容の振り返りをする。（5分）</p> <p style="text-align: right;">【★保存・提出】</p> <p>S：模擬体験や意見交流など、実際にやってみると一人では気が付くことができない視点をもててよかったな。普段中学校を使用している立場から、災害時にはわたしたちが地域の方々を支えられるような視点をもって活動できるように、主題にも自分の思いや願いを込めることができたな。</p>	<p>○次時の活動に生かすことができるように、見直した主題だけでなく意見交流でもらったアドバイスや本時の自身の振り返りを記録として保存しておくよう助言する。</p> <p>○本時の学習の成果を自覚できるように、複数の生徒の主題を紹介するとともに、各自の取組について称賛する。</p> <p style="text-align: right;">【★一覧表示】</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><振り返り></p> <p>S：わたしは、自分がデザイナーになって学校をリデザインすることが難しく、初めは何を主題にしたらよいか悩んでいました。高齢者を想定した模擬体験の時、階段の一段が高いと高齢者にとって昇り下りが難しいと感じ、階段の一段の高さを低くすれば昇りやすくなると思って「一段が低い階段」という主題を考えていました。けれども意見交流で、「階段を昇る段数が多くなり、反対に負担が増えてしまうのでは」や「車椅子の方はどうするのか」など、友達からの意見を聞いて、だれもが使いやすいデザインの意識が足りなかったと気付かされました。「だれもが安心安全に昇り下りできるスロープのある階段で、地域を守る第三中学校にする」という主題に見直しました。</p> </div>	

<別紙>

3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全6時間：本時第2時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	主
1	<ul style="list-style-type: none"> 様々な立場の模擬体験を行い、第三中学校の環境について、様々な人々が安心して利用できる環境デザインを考え、課題を立てる。(a) (b) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 題材の課題 だれもが使いやすい環境デザインについて考え、デザイン画に表そう。 </div>	●		
2	<ul style="list-style-type: none"> 模擬体験で見つけた第三中学校の改善箇所について意見交流を行い、様々な人々が安心して利用できるリデザインに向けた主題を生み出す。(a) 		●	
3	<ul style="list-style-type: none"> 主題を基に、様々な人々が安心して利用できる形や色彩、材料などの構想を練る。(あ) 		①	
4	<ul style="list-style-type: none"> 様々な人々が安心して利用できる環境デザインをアイデアスケッチに表す。(あ) 	②		●
5	<ul style="list-style-type: none"> 様々な人々が安心して利用できる環境デザインを考えたアイデアスケッチを基に、デザイン画を制作する。(あ) 	②		
6	<ul style="list-style-type: none"> 互いのデザイン画を鑑賞し、作者の思いや願い、リデザインの表現の意図や創造的な工夫を味わう。(い) 		②	②

*活用する学習支援ソフト等：(あ) アプリ「スケッチブック」 (い) オクリンク

*活用するコンテンツ等：(a) 第三中学校の画像 (b) 環境デザイン例をインターネット上で検索したもの